

機械器具 51 医療用嘴管及び体液誘導管
管理医療機器 輸血・カテーテル用アクセサリセット 70326002

プラネクタ

再使用禁止

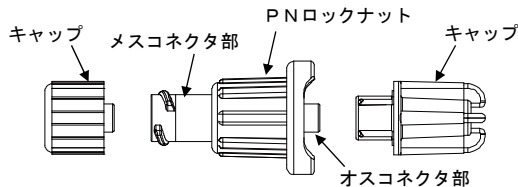
(PNロック)

【禁忌・禁止】

再使用禁止

【形状・構造及び原理等】

〈構成〉



・本品はポリプロピレンを使用している。

【使用目的又は効果】

輸液セット等のラインの途中又は薬液ボトルに接続し、薬液の混注口、採血口又は採液口として使用する。

*【使用方法等】

1. 包装から本品を取り出します。
2. 本品のメスコネクタ部を輸液セット等のオスコネクタと緩みや外れが生じないようにしっかりと接続します。
3. 本品のオスコネクタ部先端まで薬液を満たします。
4. 接続するプラネクタ※の混注口及びキャップ部を消毒用アルコール綿等で消毒します。

※プラネクタはニードルレスの混注部位を有する以下の構成部品の総称です。

〔構成部品〕

プラネクタ、プラネクタ二連マニホールド、プラネクタ三連マニホールド、プラネクタSC、プラネクタSC二連マニホールド、プラネクタSC三連マニホールド、PNプラグ

- **5. 本品のルアー部をプラネクタの混注口にまっすぐ押し込みます。
押し込んだ状態でPNロックナットをそれ以上回らない位置まで右に回転させ、プラネクタの突起(ツメ)と接続します。

〈使用方法等に関連する使用上の注意〉

1. コネクタを他の医療機器と接続する場合は、次の事項に注意すること。
 - (1) 過度な締めつけをしないこと。[コネクタが外れない、又はコネクタが破損するおそれがある。]
 - (2) コネクタのテーパ部に薬液等が可能な限り付着しないように注意すること。[接続部に緩みが生じるおそれがある。]
- **2. 本品をプラネクタに接続する際は、ルアー部をまっすぐ押し込んだ状態でPNロックナットをそれ以上回らない位置まで右に回転させ、確実にロックされていることを確認すること。[接続が不十分な場合、外れ、液漏れ又は空気混入が生じる。]
3. 本品とプラネクタとの接続部を外す場合は、本品のメスコネクタ部と輸液セット等との接続部を外さないこと。[ラインが開放状態となり、液漏れや空気混入等の原因になる。]
4. プラネクタとの接続を外す際は、本品を把持し、押し付けながら左回りに回転させ外すこと。[本品を引っ張りながら回すと、プラネクタの突起(ツメ)が削れ、本品の固定ができなくなるおそれがある。]

【使用上の注意】

〈重要な基本的注意〉

使用中はコネクタの接続の緩み、液漏れ及び破損等に注意し、定期的に確認すること。

〈不具合・有害事象〉

その他の不具合

空気混入、漏れ、外れ、緩み、破損

【保管方法及び有効期間等】

〈有効期間〉

3 年 [自己認証(当社データ)による]

包装の使用期限欄を参照すること。

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

株式会社ジェイ・エム・エス

問い合わせ先

TEL 0120-923-107